

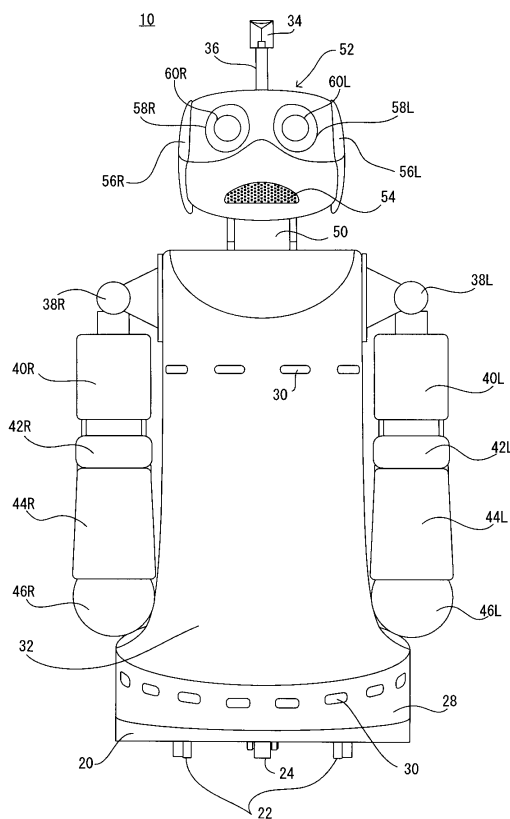
技術の名称

## 道案内ロボット

適用分野

コミュニケーションロボット、道案内ロボット

- 目的 スムーズな道案内をするとともに、ロボットが人に道案内する際の消費電力を軽減する。
- 効果 本発明道案内ロボットは、案内経路が簡単な場合は音声と腕の動作のみで道案内を行い、複雑な経路の場合は、音声と腕の動作に加えてロボットのボディの向きによる経路案内が行われるので、ユーザに対して複雑な目的地までの経路を確実に知らせることができ、また簡単な経路については、ボディの動作に伴う電力消費が軽減される上に、ボディの動作のための待ち時間も必要なくなり、スムーズな道案内が行える。
- 技術概要、特記事項、図など 本発明は、音声と腕や体による身体動作を用いて目的地までの道案内をするロボットであって、地図情報とその地図上での現在地情報と目的地情報とを取得し、それらの情報から現在地から目的地までの経路が複雑か否かを判定し、その判定結果が複雑ではない場合は、音声と腕による方向の指示とによって目的地までの経路を案内し、一方目的地までの経路が複雑である場合には、音声と腕による方向の指示に加えて体の向きによる方向指示によって目的地までの経路を案内する。



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 道案内ロボット  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2008-215023  
公開番号 :  
出願日 : 平成20年 8月25日
- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp